

ちはと学級 テーマ探究 単元計画（総合的な学習の時間・生活科）

単元名：ちはと野菜を 召し上がれ！

ねらい：【栽培（生産）→販売・収入→消費】という、「社会の仕組み」を体験し、労働やお金の意味を知る。店員として人と関わる学習を通し、社会的な存在として自信を深め、自己肯定感を高める。「ちはとブランド」の野菜をシブヤ区の方々に知っていただき、都会でも育てられる野菜を紹介する。

第1次 25 時間

P：栽培学習
D：土づくり・野菜の栽培・収穫・調理実習
夏野菜と冬野菜で土の入れ替え
C：夏野菜の反省を活かした、冬野菜栽培
A：ゲストティーチャーによる助言

第2次 25 時間

P：販売活動
D：値段付け・お店の準備・調理実習
C：お客さんの声を聞く
宣伝の工夫
A：お店の見学

第3次 15 時間

P：消費活動
D：収益金の有意義な使い方
C：労働意欲
A：大根の育て方を身近な人に伝える。

理科「植物の生長」

（種から発芽し、根や茎を伸ばし成長する様子や、花が枯れた後に実ができる様子、実の中に新しい種ができる様子を、身をもって知る。）

家庭科「調理」

（清潔に気を付け、安全に調理実習を行う。）

社会科「スーパーマーケットの工夫」

（お店を見学することで、お店の人の工夫を知る。）

算数科「重さ」「大きな数の計算」

（商品の値段決めを通して、はかりを使った重さの学習を行う。販売活動を通じて、お金の計算ややり取りを行い、大きな数の概念や計算方法を身に付ける。）

国語「丁寧に話そう」

（販売活動では、お客さんの気持ちになって、相手に聞こえる声の大きさや丁寧な話し方を考え実行する。）

図画工作科「作品作り」

（ポスター・包装紙・装飾作り）

算数科「大きな数」「大きな数の計算」

（収益金の計算・使い道の計算などで大きな数の仕組みや計算方法を身に付ける。）

社会科「社会の仕組み」

（生産→販売・収入→消費という社会の仕組みを体験し、働くことの喜びを味わい、将来の労働意欲につなげる。）

